

平成18年11月27日

内閣府 沖縄総合事務局

開発建設部発注工事（港湾・空港）における企業別請負工事成績評定の結果  
（平均点）の公表について

- ・ 工事成績評定の透明性確保と民間事業者の技術力の一層の向上を図るため、過去3カ年に完成した土木工事（港湾・空港に限る）の工事成績評定の結果を基に、企業の工事成績評定の平均点のランキングを作成しましたので報告します。（<http://www.dc.ogb.go.jp/kyoku/index.htm>）
- ・ 上記の工事評定の平均点が一定以上の点数となる企業については、総合評価方式の評価基準として活用する処置も行っております。

（問合せ先）

内閣府沖縄総合事務局	098-866-0031（代表）
開発建設部	港湾空港情報管理官 花城 盛三（内線 2832）
	港湾空港建設課長 小早川 弘（内線 2911）
	港湾空港建設課 課長補佐 知花 包信（内線 2912）
	港湾空港建設課 工事係長 片倉 信一（内線 2961）

## 1. 概要

- ・ 沖縄総合事務局開発建設部においては、請負者の適切な選定及び指導育成を図るため、平成13年3月に港湾・空港工事における請負工事成績評定要領を定め、直轄工事において工事の施工状況や工事目的物の品質等について請負工事成績評定（以下「工事成績評定」という。）を実施しているところです。
- ・ 平成13年4月施行の「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律（以下「適正化法」という。）」では、工事成績評定の結果を原則として公表するなど公共工事の透明性が求められるとともに、平成17年4月に施行された「公共工事の品質確保の促進に関する法律」においては、公共工事の品質確保に当たり、民間事業者の能力が適切に評価され、それらを一層活用することが求められたところです。
- ・ これらを踏まえ、今般、開発建設部では、工事成績評定の透明性確保と民間事業者の技術力の一層の向上を図るため、開発建設部において過去3カ年（平成15年4月1日～平成18年3月31日）に完成した土木工事（港湾・空港に限る）の工事成績評定の結果を基に、当該工事を受注した企業の工事成績評定の平均点を算出し、企業の工事成績評定結果のランキングを作成し、公表することとしたので報告します（但し、過去3カ年に3件以上受注した企業に限る）。
- ・ 今回のランキング公表にあたっては、国土交通省の取り組みに準じて実施していますが、各地方整備局に比べ対象工事件数が少ないため、沖縄総合事務局においては過去3年間で3件以上の実績によりランキングを作成しています。（地方整備局においては過去2年間で3件以上の実績でランキング作成）
- ・ 工事評定の平均点が一定以上の点数となる企業については、総合評価方式の評価基準として活用するなど、民間事業者の技術力の活用を一層図る処置も行っております。
- ・ 企業の工事成績評定ランキングについては、開発建設部ホームページ（<http://www.dc.ogb.go.jp/kyoku/index.htm>）でいつでも御覧頂けます。

## 2. 工事成績評定ランキングの対象企業

下記（1）、（2）に該当する工事の実績を3件以上有する企業を対象

### （1）対象工事

沖縄総合事務局開発建設部で過去3カ年（平成15年4月1日～平成18年3月31日）に完成した直轄土木工事

### （2）対象工種

沖縄総合事務局競争参加者選定要領に規定された港湾空港工事における以下の5工種を対象とする。

- ① 港湾土木工事、② 空港等土木工事、③ 港湾等しゅんせつ工事、④ 空港等舗装工事、⑤ 港湾等鋼構造物工事

## 沖縄総合事務局開発建設部 工事成績評定ランキング

順位	企業名	平均評定点
1	国土総合建設(株)	80
2	佐伯建設工業(株)	79
2	東亜建設工業(株)	79
2	(株)不動テトラ	79
5	若築建設(株)	78
6	大旺建設(株)	77
6	(株)大米建設	77
6	東洋建設(株)	77
6	(株)本間組	77
10	みらい建設工業(株)	76
11	(株)國場組	75
11	五洋建設(株)	75
11	(株)大寛組	75
11	りんかい日産建設(株)	75
15	(株)丸元建設	73
16	共和産業(株)	72
16	(株)古波蔵組	72
16	(株)佐平建設	72
19	先嶋建設(株)	69

※過去3カ年（平成15～17年度）実績による（但し港湾・空港に限る）

※同順位の場合は、五十音順で企業名を掲載